



合同船

Kasetsu

華雪

竹俣勇彦

Yuichi Takemata

書

金工

7

2 — 15

8 mon 休館

—
最終日—

於
砂丘館

【同時開催】

【合同船】
竹俣勇志・華雪
茶道具と書の展示、ショップスペースでは...

【会期中の催し】

A 作家を囲むお茶会

7月14日(日)
11時~12時
14時~15時
18時~20時
会場：砂丘館ギャラリー2階
定員：各回10名
参加料：①②各回1,000円

B strings 演奏会「標」

波を読み、風を感じ取り、星と対話しながら
航海を続ける人々がいる。
誰もが自然の営みの中にある、社会つながって...

C 華雪による書と篆刻の講座

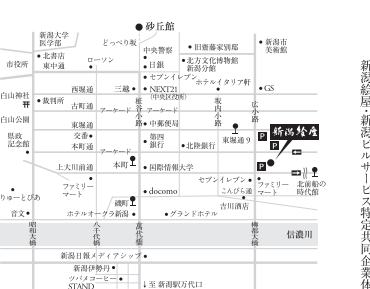
「字がうまれたとき」
「書の展開、祈りのかたち」
「書は、はじめ祈りの中で必要とされたもので...

D BAR 合同船

7月13日(土) 19時~21時半
7月14日(日) 16時~17時半
会場：砂丘館
定員：各回8名
参加料：各回5,000円

A・B 申込先

砂丘館
tel: 025-1222-12676
E-mail: sdyukan@k03.palco.or.jp
新潟県 新潟市 西大通町五二-28-1-76



合同船

竹俣勇志
華雪

Kasetsu

金工
書

Yuichi Takemata

7月の船旅

書家の華雪さんから、金沢の金工作家竹俣勇志さんとの
2人展をした！とお話をいただいた。
竹俣さんも実際に新潟に來られた。平安時代初期の仏像...

砂丘館では3度目の展示の華雪と、初めての竹俣勇志
そして航海中には新潟の茶道ユニット△□△(まるさん
かくしかく)も乗り込み、客も、亭主も、作者も、風も...

大倉宏(砂丘館館長)

華雪●かせつ

一九七五年京都府生まれ。書家。九二年より個展を中心にした活動を続ける。〈文字を使った表現の可能性を探る〉ことを主題に、国内外でワークショップを開催。他分野の作家との共同制作も多数。刊行物に「石の遊び」(二〇〇三年平凡社)、「書の横処」(〇六年赤々舎)、「A T O 跡」(〇九年 Kawasen the books) など。

「コレクション 戦争×文学」(集英社)、「木の戦い」(エクリ)をはじめ書籍の題字なども手がけている。「水と土の芸術祭」(〇二二)〔新潟市〕、「みちのおくの芸術祭 山形とエンナーレ」(二〇一六)に参加。新潟では新潟絵屋、砂丘館、二宮家米蔵、エフスタイル、室礼などで展示を行ってきた。

Instagram → [kasezu_sho](#)



竹俣勇志●たけまたゆういち

一九七五年金沢生まれ。彫金師。九五年より彫金を学び始め二〇〇二年独立。〇四年「K i K U」オープン。オーダージュエリーを中心に活動。〇八年ジュエリーに加え生活道具、茶道具の制作を始める。一〇年「s a y u u」オープン。2店舗のショップを中心に全国で展覧会を開催。機能や技法にとらわれず意匠的な美しさを追求し時を経た様な古色仕上げ精密な鏡面仕上げなど様々な加工を使い分ける。金沢大学非常勤講師。

<https://www.kika-syuu.com/lifestyle>

